

2013年9月12日 発

学校法人東北学院 法人事務局広報部広報課  
〒980-8511 宮城県仙台市青葉区土樋1-3-1  
電話: 022-264-6423 / E-Mail: [koho@tohoku-gakuin.ac.jp](mailto:koho@tohoku-gakuin.ac.jp)

報道関係者各位

## 日本民具学会研究会 『被災民具への対処-現状と課題』開催 取材のお願い

東日本大震災における被災した文化遺産については、有形、無形を問わず文化財レスキュー事業など多面的な対処がなされてきました。この中で、民具を初めとする民俗文化財は、動産の文化遺産を対象に実施された文化財レスキュー事業でも主要な対象となり、ドライクリーニングを中心とした応急処置が施されました。

震災から2年を経た現在、こうしてレスキューされた民具を、その後どのように取り扱うのか、という課題が、被災地の文化遺産に携わる我々の眼前に突きつけられています。

課題の一つは破損した民具の修理をどのように実施するか、ということですが、それ以上に大きな難問は、資料に関する情報、収集の履歴や使用法等のメタデータが失われたことへの対処にあります。

今回の研究会では、一つに、被災した民具に対してどのような処置が成されたのか、というレスキュー活動から、その後の対応について報告すること、二つめに東北学院大学のメタデータ回復の取り組みと、最大の被災博物館である石巻文化センターの被災状況、およびメタデータに係る問題点と課題について報告します。

震災で被災した民具に係る課題を提示し、考えようとする研究会です。本シンポジウムには、下記の報告者の他、元会長(国立歴史民俗博物館名誉教授)、福島県立博物館や栃木県立博物館、新潟県立歴史博物館、金沢市等の学芸員、新潟県中越地震の文化財レスキューに携わった元学芸員、その他民俗学の物質文化研究に携わる研究者などが多数来場し、多くの話題を提供してくれます。

今回、研究者による報告会、シンポジウムとなり、一般公開ではありませんが、ぜひ、メディア各社の取材をお願いいたします。

### 【本件に関するお問い合わせ】

東北学院大学文学部歴史学科准教授(大学博物館学芸員)  
加藤幸治 取材に関しての連絡 090-8383-5233

## 記

# 第137回 日本民具学会研究会 「被災民具への対処—現状と課題」

- 共 催: 日本民具学会・東北学院大学博物館  
日本民具学会ホームページ <http://www.mingu-gakkai.com/>
- 日 時: 平成25年9月21日(土)～22日(日)  
9月21日(土) 13:00～17:00(東北学院大学にて研究会)  
土樋キャンパス5号館 543教室  
9月22日(日) 10:00～12:00(石巻市にて現地見学)
- 会 場: 東北学院大学土樋キャンパス5号館543教室  
〒980-8511宮城県仙台市青葉区土樋一丁目3-1

## 【内容】

### ●9月21日(土)《1日目》 13:00 ～ 17:00 土樋キャンパス5号館 543教室

あいさつ 香月節子(日本民具学会理事)

報告1 東日本大震災による被災民俗資料の取扱と課題 小谷竜介

報告2 石巻市鮎川収蔵庫の被災資料メタデータの再構築に向けて

加藤幸治(本学文学部准教授)

沼田愛(本学大学院文学研究科博士後期課程)

東北学院大学民俗ゼミ生によるポスター発表・保全作業見学  
(民具の陳列あり)

座談会 「地域で聞いた民具のはなし」

保全作業見学(収蔵庫・二酸化炭素殺虫処理)

### ●9月22日(日)《2日目》 10:00 ～ 12:00

現地見学 石巻文化センターの被災資料の現状

石巻市へ移動後

報告3 石巻文化センターの被災と資料の現状と課題 成田暢(石巻市教育委員会)

\*現地見学の取材に関しましては、事前に加藤までご連絡ください。

加藤幸治 090-8383-5233

#### 【本件に関するお問い合わせ】

東北学院大学文学部歴史学科准教授(大学博物館学芸員)

加藤幸治 取材に関しての連絡 090-8383-5233

**【参考資料】**

**これまでの文化財レスキュー活動 2011年6月～2012年7月**

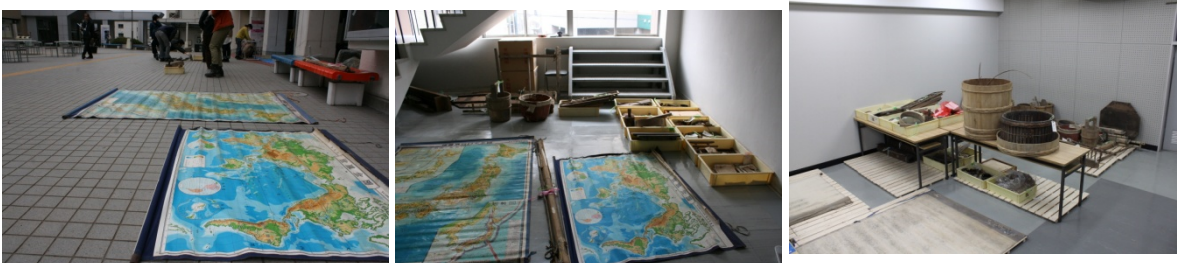
**2011年6月 文化財レスキュー活動 始動**



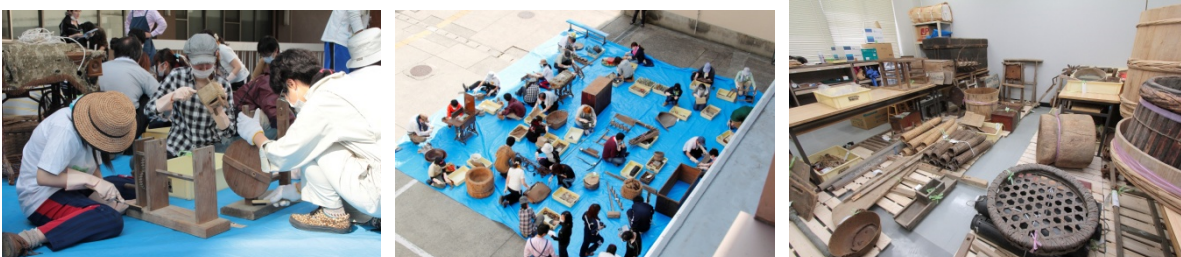
**2011年9-10月 文化財レスキュー 鮎川地区の史料・資料の搬出作業**



**2012年2-3月 文化財レスキュー 史料・資料の清拭、掃除、保管**



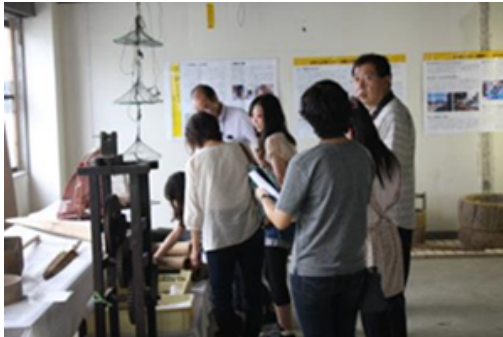
**2012年6-7月 文化財レスキュー 史料・資料の清拭、掃除、保管**



**【参考資料】**

**これまでの文化財レスキュー活動 2012年11月～2013年8月**

2012年8月 「文化財レスキュー展 in 鮎川」開催 8月13-14日



2012年11月 「文化財レスキュー展 in 仙台」 11月6-8日 せんだいメディアテーク 1F



## プレスキット



東北学院大学  
TOHOKU GAKUIN UNIVERSITY

学校法人東北学院 法人事務局広報部広報課  
〒980-8511 宮城県仙台市青葉区土樋1-3-1  
電話:022-264-6423/E-Mail:[koho@tohoku-gakuin.ac.jp](mailto:koho@tohoku-gakuin.ac.jp)

2013年8月 「牡鹿半島の暮らし展 in 鮎川」 8月13-15日 牡鹿公民館跡地 他



### 【本件に関するお問い合わせ】

東北学院大学文学部歴史学科准教授(大学博物館学芸員)  
加藤幸治 取材に関しての連絡 090-8383-5233